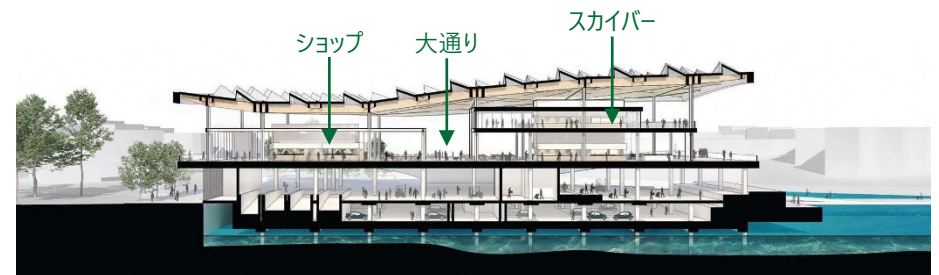


# 港内用地等の利用可能性調査 | 海外事例 | シドニー (3/4)

## | フィッシュマーケット (新設：建設中)

既存施設に隣接したブラックワトルベイ内に新設フィッシュマーケットを建設中である。2024年オープン予定で、年間600万人超の集客を見込んでいる。

### 施設イメージ

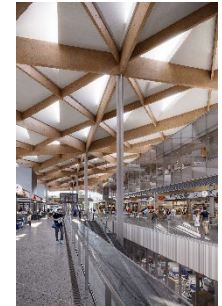


# 港内用地等の利用可能性調査 | 海外事例 | シドニー (4/4)

## | フィッシュマーケット (新設：建設中)

新設フィッシュマーケットは、単なる魚市場やシンボルではなく、水産業の本拠地・生命線となる重要施設として整備されている。漁業に敬意を表した独特の波型と鱗模様の屋根というシンボル性のある建築デザインとなっている。

### 施設イメージ



- 建物高さ：18～25m
- 施設規模：約100m×約200m = 約20,000㎡
- 埠頭の新設：漁船を停泊させ、漁獲物を降ろすことができる
- 南半球最大の鮮魚卸売市場



# 参考事例視察

## 参考事例視察（＋開発者・運営者へのヒアリング）

利用可能性調査の一環として、国内参考事例の視察調査を実施した。視察先は運営主体や事業方式の観点に基づき、「とれとれパーク」「和歌山市中央卸売市場」「泉南りんくう公園」の3か所を選定した。

### 視察先一覧

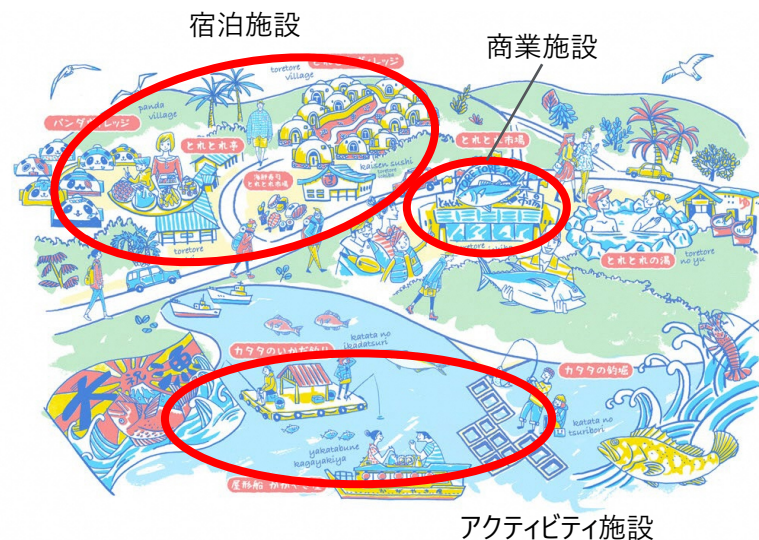
視察先	所在地	事業者	業態	施設概要	視察目的
①とれとれパーク 【賑わい】	和歌山県西牟婁郡 白浜町堅田 2521 番地	堅田漁業協同組合 (※調整中)	商業、 宿泊、 アクティビティ	西日本最大級の海鮮マーケット「とれとれ市場」（漁協直営、1995年開業）を中心としたリゾート施設。一般飲食・物販だけでなく、BBQ施設、屋形船や温泉、ドームハウスを利用した個性的な宿泊施設、釣堀などがある	漁業組合が運営する先進事例として参考とする
②和歌山市 中央卸売市場	和歌山市西浜 1660番地401	和歌山市	卸売	和歌山市中央卸売市場南用地（和歌山市西浜）において、今後整備を進める予定の道の駅等を中心に、整備及び管理運営について民間活力の導入を図ることを検討中	PPP・PFI方式での発注を検討しているため、泊漁港の今後の事業手法検討の参考とする
③泉南りんくう公園 【賑わい】	大阪府泉南市 りんくう南浜2-201	大和リース(株)	商業、 宿泊、 アクティビティ	関西国際空港を臨む泉南市の海岸に、2020年7月開業した「泉南りんくう公園」。 SENNAN LONG PARKの愛称通り、約2kmの長い海岸に沿って、スポーツ施設、飲食店、地元食材の市場、キャンプやグランピング施設など多彩なコンテンツやアクティビティが配置されている	泉南地域における新たなランドマークとしての大規模な都市公園は、民間の資金やノウハウを活用するPFI事業により大和リースが整備し誕生。今後、30年にわたる維持管理・運営を実施予定であり、整備手法等に関する参考とする

## 参考事例視察①

和歌山県のとれとれパークは西日本最大級の海鮮マーケットを中核とし、商業施設・宿泊施設・アクティビティ施設等を有する複合型施設である。

施設名	とれとれパーク
所在地	和歌山県西牟婁郡白浜町堅田 2521 番地
アクセス	<ul style="list-style-type: none"> <li>• JR「白浜駅」から車で約5分</li> <li>• 南紀白浜空港から車で約10分</li> </ul>
コンセプト・テーマ	「いつ訪れても、心も体もリフレッシュできる大満足な1日」を提供
施設詳細	<p>とれとれ市場：新鮮な魚介類を取り扱うとともに、和歌山県の特産物のショッピングも可能な市場</p> <p>とれとれヴィレッジ：リゾート型宿泊施設であり、多数のドーム状の家で構成されている（家の見た目がパンダを模している、「パンダヴィレッジ」も隣接）</p> <p>とれとれの湯：白浜温泉の源泉や、太平洋を望む露天風呂、岩盤浴を有する温浴施設</p> <p>カタタの釣り堀：道具のレンタルも行っており、釣り上げた魚を持ち帰ることも可能な釣り施設</p> <p>カタタのいかだ釣り：複数スポットで海上いかだ釣り体験が可能</p> <p>屋形船かがやき屋：南紀白浜の景色を望むクルージングが可能であり、船内では季節の料理を提供、夜間運行も実施</p>
運営主体	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 堅田漁業協同組合</li> </ul>

### ■エリア配置



### ■中核施設外観



## 参考事例視察①

観光地である白浜の駅近くに位置する同施設は平日でも多くの観光客で賑わい、新鮮な海産物の取り扱いだけでなく地元の特産品を数多く取り扱っていた。

### ■現地写真



とれとれ市場内部①



とれとれ市場内部②



とれとれ市場内部③



とれとれ市場内部④



とれとれ市場外部①



とれとれ市場外部②



カタタの釣り堀



とれとれヴィレッジ

- 敷地面積は15,000坪で西日本最大規模の海鮮市場
- 駐車可能台数はバス70台、普通車777台
- とれとれ市場内は、新鮮な海産物、地元の農産品や特産品（梅干し、みかん、和菓子、お酒類）を幅広く取り扱っていた
- 飲食スペースは充実しており、新鮮な海産品を品多く取り揃え、平日にも関わらず多くの観光客で賑わっていた
- とれとれ市場外部では市場で購入した食品をBBQで楽しめるスペースもあった（BBQスペースは改修中のため仮設テントで展開）